



みるしる! ろいやるん!

春になると桜を見ながらお団子が食べたくなりますね。今年はコロナウイルス流行のため「お花見に出掛けよう!」という訳にはいきませんが、お花見団子ならぬ所沢の焼きだんごについてご紹介いたします。

所沢市は焼きだんごが有名ということをご存知でしたか? 畑作地帯の所沢では自家用に稲穂(おかば)が栽培されていますが、炊いて食べるにはボソボソするため、米粉に蒸して「だんご」で美味しく食べられるようになったのがきっかけのようです。だんごはうるち米の粉を水で練って丸め、蒸したものを竹串にさし醤油を塗って炭火で焼きます。



写真は、小手指駅から徒歩15分程のところにある「山口屋だんご店」。創業100年を超える老舗でこれまでも色々な取材に取り上げられている有名なだんご屋さんです。うちわを使わずじくじくと丁寧に時間を掛けて焼き上げます。

深井醤油(こちらも所沢で100年以上続く醤油屋さんです)ベースのタレに3度付けしているので香ばしい醤油味でしっとりとした食感があります。

私が初めて所沢の焼きだんごを食べた時は1串4個がとても大きく、ずっしりしていて醤油味が濃い目で驚きましたが、どこか懐かしい素朴な味が季節を問わずあと引く美味しさです。ぜひご賞味下さい。

(写真/著者様・編集、文/総編集・田口)



vol.58

令和2年
4月1日発行

所沢ロイヤル病院

はなみずき

病院理念

私たちは安全で良質な医療、
心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

この街で 安心・生きがい・感動づくりを

お知らせ



例年、さまざまなイベントを企画しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染対策徹底により、自粛しております。何卒ご了承ください。イベント再開の目処が立ちましたら改めてお知らせいたします。

感染対策強化月間を継続!

4月以降も当面の間、感染対策強化月間を継続していきます。

編集後記

地域の皆様と所沢ロイヤル病院を結ぶ広報誌として「はなみずき」は、平成17(2005)年4月に発刊し今年2020年4月で16年目を迎えました。これからも、地域に根差した広報誌として病院や地域の情報を中心に、魅力ある内容となるよう努めていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

バックナンバーは病院ホームページ上でもご覧いただけます。皆様からのたくさんのご意見・ご感想もお待ちしております。(文/総編集 澤田)



発行

医療法人 啓仁会 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみずき編集部
〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11 TEL:04-2949-3385 FAX:04-2949-7872

HONDA歩行アシスト

近年医療、介護分野にはロボットの導入が盛んに行われています。ロボットには重労働の部分や補助用ロボットや、リハビリテーションにて用いるリハビリテーションロボットがあります。当院では2018年10月からHONDA歩行アシストという歩行の際、歩きやすくサポートするロボットを導入しています。

HONDA歩行アシストについてQ&A方式にて説明します!!

Q1. 今までのリハビリと何が違うのか?



A 歩行介助の質に差が出ます。従来はリハビリスタッフが歩行介助を実施していましたが、力具合、方法、タイミングには個人差があり、統一した介助が困難な状況でした。しかしロボットを使用することにより上記のような質的要素を統一して実施することが可能となります。

Q2. どんな対象者に適応なのか?



A 歩行訓練の対象者を大きく分けると、歩くことができない人と、歩くことはできるがもっとうちに歩きたいという2つのパターンに分かれます。前者を対象としたロボットも複数開発されていますが、HONDA歩行アシストは後者の方が対象となります。

Q3. どんな効果が期待できるのか?



A 現時点で多く報告されているのは歩幅の拡大、歩行速度の上昇、歩行距離の拡大です。他にも左右対称的な歩行の獲得、疾患による歩き方の改善、姿勢の改善なども報告されています。

Q4. 実際に使用してみてどう感じたか?



A 「出にくい足をHONDAアシストが引っ張ってくれるので、正しい足の振り出しや歩き方が理解できた。」「足が軽く感じた。」などの声が聞かれました。



(文/リハビリテーション科・高本)

チーム医療

前回新春号でご紹介した、「褥瘡チーム」に引き続き今回は「感染防止対策チーム:ICT (infection control team)」について紹介します。

構成メンバーは、医師、薬剤師、検査技師、看護師、事務職で、院内感染対策委員会や各部署の感染リンクスタッフと協働し、院内感染の発生を未然に防止するため活動しています。手指消毒用アルコール剤などのサーベイランスや抗菌薬使用状況の把握、定期的な院内巡回や年2回の手指消毒チェックによる対策遵守の確認や指導、マニュアル作成と見直し及び周知徹底、感染防止対策実践のための研修会の実施などの活動を行っています。

また院内は勿論、院外の感染カンファレンスなどに出席しタイムリーな情報共有と注意喚起に努めています。

(文/看護師・田沢)



正しいマスクのつけ方・正しいマスクの外し方

着け方



POINT!!

鼻と口、あごまできちんと覆う!

1 ノーズピース部分に折り目をつける

2 ゴムヒモを耳にかける

3 針金を顔の形に合わせて

4 顔面をあごの下まで伸ばし鼻と口を覆う

外し方



POINT!!

- マスクの表面に触れないように外して捨てる!
- マスクを外した後、手指衛生を行う
- 衛生的に使用するため、適時交換する

1 表面に触れないようにゴムヒモを外す

2 表面に触れないようにゴムヒモを持って捨てる